



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

日本一の広報 予算をかけずに広報とプロモーションで
まちのファンを増やし関係人口を創生

佐久間 智之 (さくま ともゆき)

PRDESIGN JAPAN株式会社 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

埼玉県入間郡三芳町

略歴

1976年生まれ。東京都板橋区出身。埼玉県三芳町で公務員を18年務め税務・介護保険・広報担当を歴任。在職中に独学で広報やデザイン・写真・映像などを学び全国広報コンクールで内閣総理大臣賞受賞、自治体広報日本一に導く。地方公務員アワード2019受賞。2020年に退職し独立しPRDESIGN JAPAN(株)を設立。現在は広報やプロモーション、映像・写真、SNS活用の支援から人材育成、早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員のほか自治体厚生労働省年金広報県大会委員会構成員、自治体広報アドバイザーや研修講師として活動。写真家として金澤朋子写真集「いいね三芳町」。

◆広報アドバイザー実績

2020年：埼玉県北本市・東京都中野区・高知県四万十町・神奈川県庁（新型コロナウイルス技術顧問）

2021年：埼玉県北本市・東京都中野区・東京都清瀬市・神奈川県茅ヶ崎市・岐阜県垂井町

※研修講師：2021年→120件以上

著書・論文等

やさしくわかる！ 公務員のためのSNS活用の教科書
PowerPointからPR動画まで！ 公務員の動画作成術
誰ひとり取り残さない 住民に伝わる 自治体情報の届け方
Officeで簡単！ 公務員のための「1枚デザイン」作成術
すぐに使える！ 公務員のデザイン大全
パッと伝わる！ 公務員のデザイン術
図解 公務員1年目の仕事術
最強効率仕事術 公務員の速効ライフハック

〇 日本一の広報 予算をかけずに広報とプロモーションで まちのファンを増やし関係人口を創生

取組の内容

2011年から広報担当となり広報改革を行い、地域の魅力を広報を通じて発信しながら、まちのファンや関係人口を増やすプロモーション活動を予算ゼロで実施。広報紙の内製化により1100万円以上だった予算を600万円以下に下げること成功。全国広報コンクールで広報日本一となる内閣総理大臣賞を受賞。埼玉県三芳町の知名度向上と住民の愛着を醸成させることに成功。広報がけん引役となり2018年にはふるさと納税額を600万円から2億円以上に。さらにアドバイザーをしている北本市では2021年・2022年の埼玉県内ふるさと納税寄付額1位に。

一方、地方創生加速化交付金を活用したシネアドや官民協働で埼玉西武ライオンズやアイドルとのコラボなど様々なプロモーションを行う。地元住民のまちへの愛着を醸成させるファミリー撮影会をし世界に一つだけの広報紙の作成やSNSを活用したフォトコンテストを実施。広報・シティプロモーション・ブランディングを行い、東京から一番近い町を軸にした「トカイナカ」の造語を発案。町のPRに成功。2020年AERA8/10-17号にてコロナ時代の移住先ランキングで関東4位に。

予算がないなかで地域の魅力、住民の魅力を引き出し、研磨し広報することによりFAN=FUNを創生することで住民には誇りを、それ以外の関係人口・関与人口には憧れを持ってもらえるような自走する広報の形を実現。現在、各自治体で全庁的な広報力が向上をめざし、住民サービス向上→住民がまちのファンになり愛着をもつ→自発的にまちをPR→「持続可能な自走するPR・広報」となる取り組みをしています。



手に取って読みたくなる広報紙改革=まちのファンを増やす=自走する広報PR



住民が自発的にまちを盛り上げ関係人口を創生

実績

◆全国広報コンクール

内閣総理大臣賞(2015年)

全国広報コンクール受賞(2013-2020): 広報紙部門 1席1回・入選2回(埼玉県広報コンクールは10年連続特選)

一枚写真部門: 特選1回・入選2回(2015/2016) 県コンクールは特選5回

組み写真部門: 3席1回(2013年) 県コンクールは特選6回

映像部門: 2席1回(2015年)

広報企画部門: 入選2回(2016/2017)

<https://www.town.saitama-miyoshi.lg.jp/town/koho/concours/>

◆地方公務員アワード2019年受賞

◆金澤朋子写真集「#いいね三芳町」フォトグラファー

◆ぐんま昆虫の森フォトコンテスト 自由部門: 最優秀賞(2017年)

◆北本市: 令和2年度より、広報紙の内製化やシティプロモーション、ふるさと納税業務、市制50周年記念事業へのアドバイスを受けており、令和2年度ふるさと納税寄附額埼玉県内1位、令和3年全国広報コンクール企画部門入選

工夫した点や苦労した点

予算をかけずに今あるツールを駆使し、アイデアを絞ることで実現可能な事業を行いました。例えば広報紙はどの自治体でも発行するものであり、それを雑誌のような手に取り読んでみたくなるように改革したことで、広報紙がブランディング化し、おはよう日本やnews everyなどの全国放送、Yahoo!トップニュースになるなどメディア露出が各段にあがりました。さらにプレスリリースなども自治体ならではの配信の仕方などを行うことで質の高い情報発信が可能になりました。さらにSNS活用することで関係人口の創生にもつなげる工夫を行いました。

ひとことPR

行政や自治体独特のルールや空気感があり、合意形成を得ることが非常に重要です。だから公務員を20年近く経験しているため、内部の事情を知るからこそ、机上の空論ではなく実現可能な事業のお手伝いをできると思います。またデザインや公務員としての働き方、動画・SNS・広報・プロモーションの全てを公務員として行ってきた経験は必ず皆さんのお役に立てると思っています。広報はラブレターを広めて日本を元気にするお手伝いのできれば幸いです。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報	○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報	○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	○ 効果の把握・評価
住民参加	○ その他 SNS活用・動画・プロモーション・PR・広報
○ その他 DX活用・マーケティング	

関連ホームページ

PRDESIGN JAPAN ウェブサイト	https://prdesign-japan.co.jp/
佐久間 智之 Wiki	https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BD%90%E4%B9%85%E9%96%93%E6%99%BA%E4%B9%8B
Amazon著書一覧	amzn.to/3tQ2xi8

連絡先

メールアドレス	tsakuma [アットマーク] prdesign-japan.co.jp		
---------	---------------------------------------	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。